



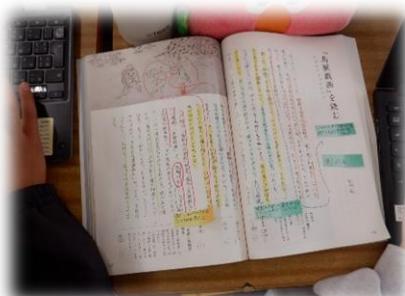
こおりやま

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskoriyama/>

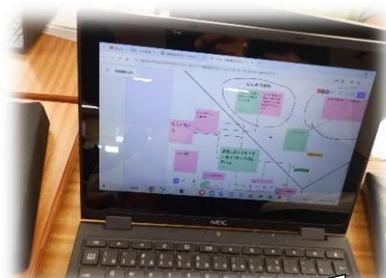
鈴鹿市立郡山小学校
発行 校長 松岡 宏樹
令和7年11月26日
No. 16

リーディング DX スクール事業 公開研究会

11月17日（月）5限目、鈴鹿市内の先生方対象に公開研究会を開催しました。1年生国語科、5年生算数科の授業を公開しました。その授業の中の子どもたちの学びの様子について、先生方同士で、意見交換をし、今後の授業改善につなげていきます。



情報収集の第一歩は、教科書に書いてあることを整理することです。



端末上で、集めた情報を同じ性質のものでまとめて囲んで分類しています。



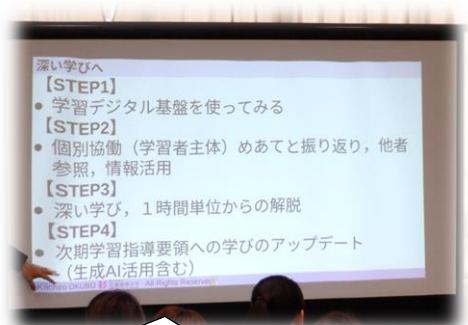
前に学んだことを覚えているかを確認しています。知識技能の定着も重要な要素です。



自分が作った作品を撮影し、端末上で、みんなで見られるようにします。



自分がわかったことを、ともだちに説明することで、より理解が深まっていきます。



深い学びへ
【STEP 1】
 学習デジタル基盤を使ってみる
【STEP 2】
 個別協働、めあてとふりかえり、
 他者参照、情報活用
【STEP 3】
 深い学び、1時間単位からの解脱
【STEP 4】
 次期学習指導要領への学び



【学び方の個別最適化】
 赤色：
 ペアやグループで、お互いに相談しあう
 青色：
 黒板の前で、先生によるミニ授業
 緑色：
 この時間は、一人でじっくりと考える

郡山小は、現在 STEP2 を取り組んでいるところです。

サツマイモほり

11月13日(木)、1年生は、郡山小学校東側の畑で、サツマイモほりをしました。当日は、たくさんの地域ボランティアの方に来ていただき、サツマイモのほり方を丁寧に教えてもらいました。土深く埋まって、なかなか掘り出せないこともありましたが、地域ボランティアの皆さんに手伝ってもらい、大きなサツマイモを掘り出せました。



レジリエンスを育む取組

11月20日(木)、6年生ではレジリエンスを育む取組の5回目の授業をしました。今回のテーマは「自分を支えてくれた人、自分が支えた人」でした。自分が誰に、どのような感じで支えられて、ここまで成長してきたか、また自分が誰を支えているのかを整理することで、周りの人たちとの関わりや、自分自身のことを振り返りました。



支えたことは
ちょっとだけ
ど、支えられた
ことはしょっ
ちゅうだから、
ありがたいこ
とです。

親は、自分にい
つも好きなこ
とをさせてく
れるので、本當
にお世話にな
っているんだ
と思いました。

先生は、寝る前に
いつも「今日もあ
りがとうござい
ました」と言っ
て いるそうです。僕
もまねしようと
思いました。